



碧空

校訓 敬愛 創造

第85号

令和 4年12月27日 発行

北海道三笠高等学校

〒068-2107

三笠市若草町397番地

電話 01267-4-2200

FAX 01267-2-6365

年末を迎えて

藤田 博史

あっという間に年末を迎える時期になりました。12月は学習成果発表大会や冬季スポーツ大会を控え、生徒にとっても教職員にとっても充実した日々になる予定でしたが、新型コロナウイルスの影響から学年閉鎖を実施せざるを得ず、学校行事は延期することになりました。今回の学年閉鎖に至りましては、陽性者・濃厚接触者に該当するご家庭には帰省等のご協力を迅速に対応していただき、本当にありがとうございました。今後もさらに感染症対策を徹底し、生徒たちの教育環境を守っていきたくと思っています。またインフルエンザの流行もすでに報道されていますが、手洗い・うがい等、冬休み期間中においてもご家庭での感染症対策についてご配慮をお願いいたします。

最後になりましたが、今年も皆様のご理解とご協力を賜り、無事に年末を迎えられることができましたことを、心より感謝申し上げます。来年もどうぞよろしくお願いいたします。皆様、よいお年をお迎えください。

冬休みだって全力で!



三笠高校は冬休みだって生徒は頑張っています! その一部をご紹介します。



調理部の皆さんはおせち料理の下ごしらえをしています。



おせちだけでなく、スクーリングを受講する生徒の昼食も作ります。



製菓コースの1・2年生はスクーリングを受講しています。本校のパソコン室でリモート授業を受けました。1コマ1時間半程度の長い講義です。

性の講話



12月19日（月）本校体育館において、性の講話が行われました。性の講話は毎年一度行われており、性に関する正しい知識を深め、自他の生命を尊重する精神を養うことを目的に実施しています。

今回は旭川医科大学医学部看護学科助教授の巻島愛先生をお迎えし、ご講話いただきました。講話の中では「LGBTQ」「SOGI」という言葉も用いられ、自分らしく生きていくことの大切さや多様な考え方を受け入れることの大切さなどを教えていただきました。これから多くの人と関わっていく生徒達が何を大切にすべきかを考えさせられる時間となりました。生徒たちはたくさんの思いや感想を抱いており、またひとつ成長したことを感じさせる講話でした。

生徒たちの感想をいくつかご紹介します。

- 自分の性の感じ方や性思考にはたくさんの種類があることを学んだ。
- お互いを褒めるワークで褒めてもらうって気持ちがいいなと思った。
- まだまだ知らないこともあったことを再確認できて、知識を深めることができた。
- 性に限らず、人の特性は十人十色なので、瞬間的に人を自分の思い込みで判断せず、時間をかけてよく理解していく必要があると感じた。
- 普段から人のいいところを見つけられるような人になりたいと思いました。
- クイズを受けて、意識していない間に性的役割を決めつけているところがあったなと思った。自分は客観視できているとばかり思っていたのでびっくりした。



クイズを交え、興味深い内容をお話して下さった巻島先生。



今後の行事予定

1	日	閉庁日（～3日まで）
9	月	成人の日
15	日	開寮
18	水	検便
		スキー授業（1年）
19	木	技術考査
		スキー授業（2年）
20	金	学習成果発表会
23	月	SC 来校日
24	火	3学年学年末考査①
25	水	3学年学年末考査②
		スキー授業（1年）
26	木	スキー授業（2年）



お知らせ

延期になった学習発表会は1月20日（金）に実施します。

営業日などのご確認はこちらからどうぞ

製菓部 Instagram 調理部 Facebook



次号は2月上旬に発行予定です。

冬休みに生活リズムを崩すことが多々あります。起床の時間を決め、家庭でのお手伝いを任せるなど、家族で過ごす時間を大切にしてください。

良いお年をお迎えください。

